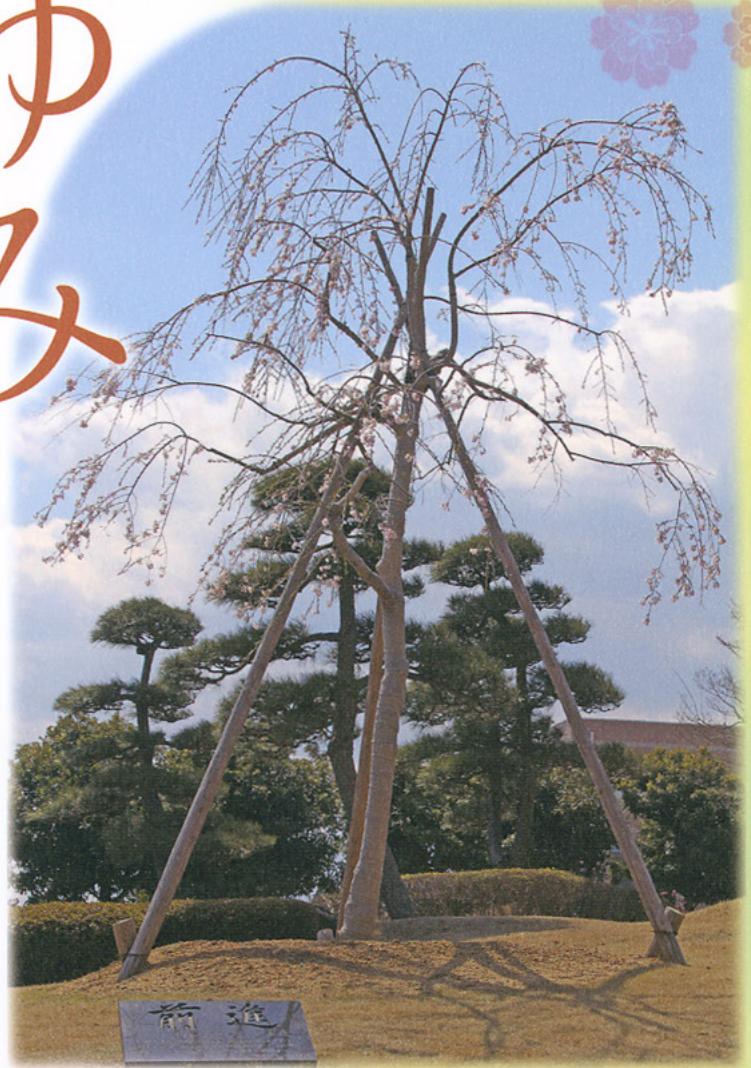


JAグループ福島

# 復興のあゆみ



滝桜子孫木 JA福島ビル（平成25年3月11日 植樹）（26年4月11日 撮影）

3・11 東日本大震災  
JAグループ福島の取り組み No.3

J A グループ 福島

# 復興のあゆみ

3・11 東日本大震災  
J A グループ 福島の取り組み  
No.3



# 発刊のあいさつ



JA福島五連  
会長 庄條 徳一

平成23年3月11日に発災した大震災・原発事故から3年が経過いたしました。震災の犠牲になられた皆様に対しまして、あらためて衷心よりご冥福をお祈りいたします。また、未だ県内外に避難生活を強いられておられます方々にもお見舞い申し上げます。

本県の地震・津波・原発事故による放射能汚染からの復旧・復興の歩みは決して計画どおり進んでいません。

農業においては、農地除染の立ち遅れや汚染水問題を始めとする相次ぐトラブルによる風評被害により、未だ生産基盤の復興とは程遠い状況にあり、加えて2月の豪雪は県内全域に甚大な被害をもたらし、生産意欲の更なる減退が懸念される事態となっています。

こうした状況ではありましたが、農業の再生は本県復興の要であり、避難指示区域であった地域における米の出荷再開、あんぽ柿の出荷再開等明るい兆しも見え始めております。

特に県産農畜産物の安全・安心確保対策を通じた「福島ブランド」の信頼回復と向上のため、①放射性物質が検出されない農畜産物づくり、②生産者・消費者が安全を確認できる体制の確立対策、③風評被害の沈静化と地産地消の回復対策を柱に実施してまいりました。

生産・流通・消費の各段階できめ細やかな検査を行い、安全なものだけを市場に出荷とともに、JAグループ福島一丸となり、トップセールスや県内外のキャンペーン、消費者の理解促進に向けた研修会等の活動を通して、正確な情報と県産農畜産物の安全・安心の確保に取り組んでまいりました。

3年目を経過し、風評被害が風化するのではないかとの懸念に対し、多くの方々に来県いただき、被災地における復旧の遅れや米の全袋検査を始めとした徹底した検査体制を視察いただき、「決して風化させてはいけない」との励ましのお言葉をかけていただきました。併せて、全国のJAグループの皆様より発災以来引き続き物心両面のご支援を賜りましたことに、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

今後も、本県ならびに本県農業の復興・復旧が着実に前進することに努めることをお約束いたしますとともに、原発事故が一日も早く収束することを切に願い、発刊にあたりごあいさつとさせていただきます。

## 目次

# 発刊のあいさつ

J A福島五連 会長 庄條 徳一

## 1章 主な出来事

8

## 2章 JAグループ福島の共通的・ 県域での取り組み

1. 県内農業の復旧・復興の状況	16
2. 農畜産物の検査体制の強化	18
3. 風評被害対策	19
4. 被害者の営農再開対策	23
5. 損害賠償の請求と支払い	24
6. 被災JA経営対策の実施	24
7. 組織整備	24
8. JAグループ福島復興基金の活用による復旧・復興の取り組み	25
9. JA福島厚生連による復旧への取り組み	25
10. JA全農福島による復旧・復興への取り組み	25
11. JAバンク福島による復旧への取り組み	26
12. JA共済連福島による復旧への取り組み	27
13. 要請活動	28
14. 再生エネルギーの取り組み	29

### 3章 復興のあゆみ

●各JAでの取り組み			
JA新ふくしま	32	JAいわき市	58
JA伊達みらい	34	JAいわき中部	60
JAみちのく安達	36	JAふたば	62
JA郡山市	38	JAそうま	64
JAすかがわ岩瀬	40	●各連合会・組織での取り組み	
JAあぶくま石川	42	JA福島厚生連	68
JAたむら	44	JA全農福島	70
JAしらかわ	46	JA共済連福島	72
JA東西しらかわ	48	JAバンク福島	74
JA会津みなみ	50	JA福島県青年連盟	76
JAあいづ	52	JA福島女性部協議会	78
JA会津いいで	54		

あとがき

80

# 主な出来事

1

月	政治・経済・社会	農業・農政、JAグループ福島
3月	<p>15日 安倍総理、TPP交渉参加を正式表明</p> <p>20日 日銀新総裁に黒田氏が就任</p>	<p>10日 TPP交渉参加阻止街頭宣伝活動</p> <p>11日 3.11JA五連追悼式・復興記念植樹</p> <p>12日 JAグループ福島代表者要請集会 (県選出国会議員に要請)</p> <p>12日 国益を守れないTPP交渉参加断固反対 緊急全国集会、デモ行進</p> <p>15日 TPP交渉参加表明に関する緊急共同記者会見を開き、強く抗議する共同声明を発表</p>
4月	<p>5日 福島第一原発、貯水槽から汚染水漏れ</p> <p>13日 近畿地方で最大震度6弱の地震、震源は淡路島</p> <p>15日 ポストンマラソンで爆発、3人死亡</p> <p>15~17日 新潟で世界農業者機構(WFO)第3回総会</p> <p>18~19日 衆参農林水産委員会、TPPで重要5品目を守ることなどを求める決議採択</p> <p>19日 ネット選挙運動解禁、改正公職選挙法が成立</p> <p>20日 TPP閣僚会合(インドネシア)、日本の交渉参加を承認</p> <p>20日 中国四川省でM7.0の地震</p> <p>25日 自民党、農業・農村所得倍増目標10カ年戦略を決定</p>	<p>30日 TPP交渉参加阻止街頭宣伝活動(県域) (以降 5/29、6/15、7/31、9/6、10/30、11/27、1/31、3/7に実施)</p>
5月	<p>5日 長嶋氏、松井氏に国民栄誉賞授与</p> <p>12日 警視庁、振り込め詐欺の新名称を「母さん助けて詐欺」に決定</p> <p>20日 米国で巨大竜巻、風速93メートル</p> <p>23日 80歳三浦さんエベレスト登頂、史上世界最高齢</p> <p>24日 共通番号(マイナンバー)法が成立</p>	<p>3日 福島県広野町で、稲作の自粛解除。3年ぶりに田植え</p> <p>10日 平成25年度JA共済事業躍進大会</p> <p>13~14日 全中・萬歳会長(山田としお後援会)県内を巡回</p> <p>15日 JA全中と米国ナショナル・ファーマーズ・ユニオン、TPPに懸念示す共同声明</p> <p>21日 農林水産業・地域の活力創造本部が設置</p> <p>23日 JA全国女性組織協議会、新会長に大川原けい子氏</p>

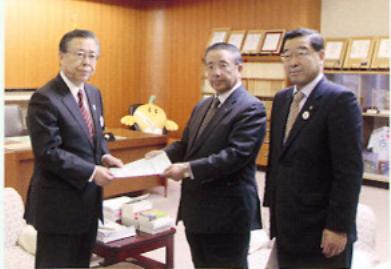
月	政治・経済・社会	農業・農政、JAグループ福島
5月		<p>25日 TPP交渉への参加撤回を求める学習講演会（東京大学・鈴木宣弘教授）</p>  <p>26日 JAグループ福島、優勝した横綱・白鵬に福島県知事賞（赤べこトロフィー、天のつぶ1トン、福島牛サーロインステーキ、ふくしま愛情野菜詰め合わせ）贈呈</p> <p>27日 「TPPから農といのち、暮らしを守る学習会」</p> <p>29日 TPP参加反対街頭宣伝活動</p>
6月	<p>1日 トルコで反政権デモ</p> <p>4日 サッカー日本代表W杯出場決定</p> <p>17~18日 英国で主要8ヶ国首脳会議（G8サミット）</p> <p>19日 原子力規制委員会、原発の新規制基準を正式に決定</p> <p>22日 ユネスコ、富士山を世界文化遺産に登録決定</p> <p>24日 改正公職選挙法が成立、衆院の小選挙区を「0増5減」</p>	<p>5月31日 ( JAグループ福島組合長会、チェルノブイリ・~6月11日 ドイツ再生可能エネルギー視察・調査</p>   <p>15日 青年部全国一斉統一行動、TPP断固反対! 街頭宣伝活動</p> <p>18日 6月定例県議会に「TPP参加反対に関する請願」を実施</p> <p>19~20日 山田としお議員県内を巡回</p> <p>28日 JAグループ福島、TPP参加反対で県知事要請</p> <p>29日 TPPを考えるシンポジウム</p> 

月	政治・経済・社会	農業・農政、JAグループ福島
7月	<p>3日 エジプト軍、モルシ大統領を解任・拘束</p> <p>15~25日 TPP第18回交渉会合（マレーシア）</p> <p>21日 参院選、自公過半数を獲得、衆参のねじれ解消</p>  <p>THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞 自公圧勝 安定政権に 参院選 民主党惨敗ねじれ解消 TPP累走懸念 党内現場直視を</p> <p>22日 英国でウィリアム王子の妻、キャサリン妃が男児を出産</p> <p>23日 TPP交渉に日本が正式参加</p>  <p>THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞 安倍晋相 規制・制度改革を推進 TPP対応方針示す</p> <p>25日 平均寿命、日本人女性が2年ぶり世界一</p>	<p>3日 6月定例県議会で「TPP交渉に当たり『TPP協定交渉参加に関する決議』が遵守されない限り参加に反対する意見書」を採択</p> <p>6日 2013 国際協同組合年記念フォーラム</p>  <p>6日 2013 うつくしまライシーホワイト選考会</p> <p>10日 福島県家の光大会 JA福島女性部活動体験発表・生活文化活動発表大会</p> <p>22日 JA暮らしの活動トップセミナー</p> <p>26日 第91回国際協同組合デー記念中央集会（福島大学の小山准教授講演）</p> <p>30~31日 JAグループ福島、JAそうま・ふたば管内を現地視察</p>  <p>31日 TPP参加反対街頭宣伝活動</p>
8月	<p>9日 国の借金1000兆円突破</p> <p>12日 高知県四万十市で史上最高41.0度</p> <p>20日 福島第一原発、汚染水300トンが貯蔵タンクから流出、東電が説明</p> <p>21日 イチロー、日米通算4000安打</p> <p>22~31日 TPP第19回交渉会合（ブルネイ）</p> <p>22~23日 TPP閣僚会合（ブルネイ）</p> <p>23日 TPP「年内妥結へ交渉加速」閣僚会合終え共同声明</p> <p>30日 気象庁、「特別警報」の運用を開始</p>	<p>8日 東電へ「原発再稼働申請に向けた取り組みへの抗議と原発事故早期収束への要求」</p> <p>22日 25年産米全量全袋検査スタート（二本松市）</p>
9月	<p>3日 政府が汚染水対策に国費470億円投入の方針発表</p> <p>8日 國際オリンピック委員会、2020年夏季五輪を東京に決定</p> <p>14日 イプシロン、打ち上げ成功</p> <p>15日 大飯原発定期検査で停止、1年2カ月ぶり「原発ゼロ」</p> <p>16日 台風18号、運用後初めての特別警報</p> <p>18~21日 TPP首席交渉官会合（ワシントン）</p> <p>24日 JR北海道レール異常放置、267カ所</p> <p>27日 国連安保理、シリア決議採択</p>	<p>3~4日 TPP参加断固反対北海道・東北地区JA代表者集会ならびに平成25年度北海道・東北地区JAトップセミナー</p> <p>6日 TPP参加反対街頭宣伝活動</p> <p>15~19日 JAグループ、TPPをめぐりカナダに代表団を派遣</p> <p>25日 第19回JA福島広報大賞にJA伊達みらい</p> <p>29日 JAグループ福島、優勝した横綱・白鵬に福島県知事賞（赤ベコトロフィー、天のつぶ1トン、福島牛、サンふじ）贈呈</p>

月	政治・経済・社会	農業・農政、JAグループ福島
10月	<p>1日 安倍首相、消費税率8%を表明、26年4月から</p>  <p>2日 伊勢神宮で式年遷宮「遷御の儀」</p> <p>3~8日 TPP閣僚会合、首脳会合（インドネシア）</p> <p>6日 西川公也TPP対策委員長、重要品目のタリフライン精査発言</p> <p>10日 外交会議、「水俣条約」を全会一致で採択</p> <p>14日 社民党新党首に吉田氏</p> <p>16日 台風26号、伊豆大島で大規模な土砂崩れ</p> <p>24日 産業競争力会議農業分科会、米の生産調整廃止を提起</p>	<p>1日 TPP学習会、TPPでどうなる?! わたしたちの食と暮らし</p> <p>2日 TPPで国会決議の実現を求める全国代表者集会</p> <p>2日 JAグループ福島代表者要請集会（県選出国会議員に要請）</p> <p>9日 自民党県連へ「TPP交渉にあたり自民党決議・衆参国会決議の遵守を強く求める要請」実施</p> <p>10日 根本・森両大臣へ「TPP交渉にあたり自民党決議・衆参国会決議の遵守を強く求める要請」実施</p> <p>30日 TPP参加反対街頭宣伝活動</p> <p>31日 収穫感謝祭</p> 
11月	<p>3日 プロ野球、楽天が球団初の日本一</p> <p>7日 若田光一さん、4回目の宇宙滞在</p> <p>8日 台風30号がフィリピンを直撃</p> <p>15日 農山漁村再生可能エネルギー法が成立</p> <p>20日 自公実務者協議、米の直接支払交付金単価の半減に合意</p> <p>20日 最高裁、去年の衆院選は「違憲状態」</p> <p>20日 海底噴火、小笠原諸島に新島出現</p> <p>23日 中国、尖閣諸島含む防空識別圏を設定</p> <p>26日 農林水産業・地域の活力創造本部、5年後めどに“減反”廃止</p>  <p>26日 福島第一原発4号機、使用済み核燃料取り出しへの作業開始</p> <p>27日 国家安全保障会議（日本版NSC）設置法が成立</p>	<p>11日 JAグループと日本経団連の検討組織「経済界と農業界の連携強化ワーキンググループ（WG）」が初会合</p> <p>13日 県選出国会議員へ「水田農業政策の確立に関する緊急要請」の実施</p> <p>26~12月1日 平成25年度営農生活指導員海外農業事情視察研修（ベトナム）</p> <p>27日 TPP参加反対街頭宣伝活動</p> <p>30日 TPP交渉から「食と暮らし・いのち」を守る福島県民集会</p>  

月	政治・経済・社会	農業・農政、JAグループ福島
12月	<p>4日 「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録</p> <p>5日 農地中間管理機構（農地集積バンク）関連法が成立</p> <p>6日 特定秘密保護法が成立</p> <p>7~10日 TPP閣僚会合（シンガポール）、年内妥結を断念</p>  <p>14日 政府が中間貯蔵施設の受け入れを要請、福島第一原発周辺の国有化を提示</p> <p>18日 「結いの党」結党、代表に江田氏</p> <p>18日 東電、福島5・6号機の廃炉を決定</p> <p>19日 猪瀬都知事、辞任を表明</p> <p>26日 安倍首相就任1年、靖国参拝</p> <p>27日 沖縄県知事、普天間移転を承認</p>	<p>2日 あんぽ柿の出荷、伊達市で再開</p> <p>2日 JA特別番組「喜多方市立小学校・農業科の取り組み」放映（テレビユー福島）</p> <p>3日 TPP決議の実現を求める国民集会・デモ</p> <p>7日 平成25年度福島県JA青年大会</p> <p>10日 政府が農林水産業・地域の活力創造プランを決定</p> <p>17日 「26年農業関係予算対策全国代表者集会」</p> <p>19日 「糸で復興!!ふくしまSTYLE in 2013」</p>  
26年 1月	16~17日 静岡県浜松市でノロウイルスの集団感染	<p>14日 2014 香川県JAグループ感謝祭で県産農産物PR</p> <p>25日 JA特別番組「県産農畜産物の安全・安心の取り組み」放映（テレビユー福島）</p> <p>26日 JAグループ福島、優勝した横綱・白鵬に福島県知事賞（赤べこトロフィー、天のつぶ1トン、福島牛、あんぽ柿）贈呈</p>  <p>31日 TPP参加反対街頭宣伝活動</p>

月	政治・経済・社会	農業・農政、JAグループ福島
	<p>7日 ソチで第22回冬季五輪開催 羽生結弦がフィギュア男子で金メダル (日本の獲得メダル数8個)</p> <p>8~9日 東日本に2週連続の大雪</p> <p>14~16日 各地に甚大な被害</p> 	<p>13日 JAそうま農青連鹿島支部、「手作り看板全国コンクール」で最優秀賞受賞</p> 
2月	<p>9日 東京都知事選、舛添氏が初当選</p> <p>20日 東電、福島第一2億3000万ベクレルの汚染水漏れを発表</p> <p>22日 ウクライナ、親ロシア政権が事実上崩壊</p> <p>22~25日 TPP閣僚会合(シンガポール)、合意先送り</p> 	<p>18日 JAグループ福島、豪雪災害対策本部を設置</p>  <p>(写真 JAしらかわ提供)</p> <p>20日 TPP閣僚会合に向けた全国代表者要請集会</p> <p>20日 JAグループ福島代表者要請集会(県選出国會議員に要請)</p>
3月	<p>9日 J3開幕戦、福島ユナイテッドFCが参戦</p> <p>11日 東日本大震災から3年(死者1万5884人、行方不明者2633人)</p>  <p>18日 プーチン大統領、クリミア編入を表明</p>	<p>3日 庄條会長 豪雪被害現地調査(JAしらかわ・JA東西しらかわ管内)</p> 

月	政治・経済・社会	農業・農政、JAグループ福島
		3日 JAグループ福島、2月豪雪災害に関する 県知事要請 
3月		3日 JAグループ大阪代表者、東日本大震災 被災地視察（JA福島ビル、JAみちのく安達） 
		5日 庄條会長 豪雪被害現地調査（JA新 ふくしま・JA伊達みらい管内） 7日 TPP参加反対街頭宣伝活動 11日 JA福島五連会長訓示式 
		11日 福岡県神社庁東日本大震災復興祈願祭 (庄條会長出席) 20日 集落営農および再生可能エネルギー推進 シンポジウムの開催 22日 JA特別番組「JA健康寿命100歳プロジェ クトの取り組み」放映（テレビユー福島） 25日 JA福島ビルで太陽光発電設備設置